

統計とっとり

平成19年3月
第96号
鳥取県企画部統計課
TEL0857-26-7103
FAX0857-23-5033

統計課ホームページアドレス <http://www.pref.tottori.lg.jp/toukei>



しっかり学び交流しました

平成 19 年 2 月 23 日（金）午後、鳥取県立図書館において、調査員及び県市町村職員、計 70 名の参加を得て開催した「平成 18 年度統計調査員研修」の様子を紹介します。

まなぶ

演題 統計の役割と統計調査員

講師 総務省政策統括官付統計審査官
桑原 廣美氏



講演中の桑原審査官



聴講する参加者

桑原審査官は、10 年前にも統計調査員研修会の講師として来県いただいた方で、顔見知りの調査員も多く、和やかな雰囲気での講演が進められました。

「家計調査」から、阪神・淡路大震災直後に「寄附金」が増大していることが分かり、日本人の心と行動に感激したこと、「最終学歴」の調査項目は少子高齢化の問題や将来の人口推計を行う上で重要であること、国の統計は、正確かつ信頼でき、使ってもらえる統計として作成されるよう、仕組み作りが大切。

など、統計に関するさまざまなお話がありました。最後に

- 統計調査は、道路建設等と同じで、国民生活の基本となるもの。
 - しかも、全国ネットの大事業。
 - 国、県、市町村、調査員が、それぞれの持ち分で仕事をしっかりすることにより、正確な結果が得られる。
 - どこかに不都合が生じると、全てが悪くなる。
- と結ばれました。

発表する

4 名により発表がありました。それぞれ、印象的な言葉を紹介します。

平成 18 年度中国・四国調査員研修会に参加して

とだ かつや
戸田 勝也 調査員（鳥取市）

研修会では、事例研究ロールプレイングがあり、ロールプレイングの経験豊富な鳥取県の調査員が実力を発揮して他の模範となりました。

調査員の体験から

うるしばら かずえ
漆原 一栄 調査員（鳥取市）

統計調査は「面倒なこと」という先入観を持っておられる方でも、熱意と誠意を示せば応じていただける。

まきた つなえ
牧田 純江 調査員（北栄町）

長い間統計に携わっていることで数字の大切さがよく分かるようになった。今後もプロ意識を持って取り組んでいきたい。

やまね ひろこ
山根 啓子 調査員（米子市）

社会生活基本調査では、アパートやマンションの住人に会えず大変苦労した。建物の前で帰宅を待ち、調査依頼をしたところ応じていただけるようになった。



聴講する参加者

交流する

ワークショップ まず、顔と名前から

参加者が親しくなるきっかけとして『①名前と住んでる市町村名 ②好きなこと ③統計からイメージすること ④今、20歳だったら』という設問に答えたカードを持って、相手を見つけて自己紹介。お互いのことを少し知り合うことができました。



ロールプレイング 調査の現場を再現

鳥取県統計調査員会による、「事業所・企業統計調査」の訪問現場を再現したロールプレイングの発表。夜、繁華街のお店を調査員が何度も訪問して、やっと調査の協力が得られたというストーリー。しぶる店主とねばる調査員。迫真の演技に会場は爆笑の渦。



忙しい中、快く調査に応じていただいた店主



名演技を終えて



こちらは、なかなか調査票を受け取っていただけません

平成18年度 統計功労者表彰式・統計セミナー

平成18年度統計功労者表彰及び統計セミナーを、鳥取県、鳥取市、鳥取県統計協会の主催により、平成18年12月8日（金）、鳥取市総合福祉センターさざんか会館（鳥取市富安）で約100名の参加を得て盛大に開催しました。



上場鳥取県企画部長による挨拶

統計に功績のあった方々や、団体に対し、各省大臣表彰、鳥取県知事表彰、鳥取県統計協会会長表彰等が厳かに行われました。

各省大臣表彰は、総務省政策統括官（統計基準担当）付統計企画管理官付地方統計専門官である荒井繁之氏により伝達され、また、鳥取県知事表彰等については、上場重俊鳥取県企画部長より授与されました。

受賞者を代表して、鳥取県知事表彰受賞者の吉川一枝調査員より、謝辞が述べられました。

また、表彰に先立ち開催した「統計セミナー」では、荒井繁之地方統計専門官により、「最近の統計行政の動き」と題し、

- 戦後まもなく施行された「統計法」が60年ぶりに改正されること
- その基本は「行政のための統計」から「社会の情報基盤としての統計」への改革であること
- 統計の市場化テスト・民間開放が推進されること

など、最近の統計を巡る重要な動きについてお話がありました。



表彰状の授与



吉川調査員による謝辞



熱心に講演される荒井地方統計専門官

おめでとうございます

総務大臣表彰

労働力調査

調査員 杉野 松代 (鳥取市)

平成 17 年国勢調査

指導員 原田 修 (鳥取市)

指導員 栗原 敏彦 (倉吉市)

指導員 佐々木洋子 (倉吉市)

指導員 坪倉 薫毅 (日南町)

調査員 福島 和恵 (鳥取市)

調査員 安宅 保夫 (米子市)

調査員 桑谷 恭子 (米子市)

調査員 八田 滋 (米子市)

調査員 八田美恵子 (米子市)

調査員 加藤 文夫 (倉吉市)

調査員 岸田 絹枝 (倉吉市)

調査員 中山由美子 (倉吉市)

調査員 齋藤八重子 (境港市)

調査員 家根久仁子 (境港市)

調査員 齋尾 幸子 (北栄町)

調査員 田中 愛子 (北栄町)

調査員 権田多美恵 (大山町)

各種統計調査

調査員 古井 靖子 (米子市)

調査員 福田 誠一 (若桜町)

厚生労働大臣表彰

労働統計関係

調査員 太田 容子 (鳥取市)

事業所 太洋住研ホーロー株式会社
(鳥取市)

事業所 ウベパネル工業株式会社
(米子市)

事業所 ネットヨタ山陰株式会社
(米子市)

事業所 株式会社新木コーポレーション
(北栄町)

経済産業大臣表彰

構造統計

調査員 安達 早苗 (米子市)

鳥取県知事表彰

鳥取県鉱工業生産動態調査

事業所 協業組合菊水フォージング
(米子市)

事業所 株式会社トミサワ
(智頭町)

永年従事調査員

調査員 高野 千秋 (鳥取市)

調査員 田中みよの (鳥取市)

調査員 吉川 一枝 (鳥取市)

調査員 塚田 芳子 (米子市)

調査員 本池 順美 (米子市)

調査員 大田 良子 (倉吉市)

調査員 岸田 愛造 (三朝町)

調査員 山根ミヨ子 (湯梨浜町)

調査員 錦織三枝子 (北栄町)

調査員 濱田 頼伴 (日南町)

鳥取統計協会会長表彰

鳥取県鉱工業生産動態調査

事業所 全国農業協同組合連合会
鳥取県本部果実袋工場
(鳥取市)

統計調査員功績者

調査員 太田 容子 (鳥取市)

調査員 池口 栄夫 (米子市)

調査員 潮 伸彦 (米子市)

調査員 木村 充 (米子市)

調査員 佐小田廣光 (米子市)

調査員 清水 宏幸 (米子市)

調査員 林 美幸 (智頭町)

調査員 青木 良子 (八頭町)

調査員 木原 睦子 (八頭町)

調査員 福井 俊二 (湯梨浜町)

調査員 古藤 佳子 (北栄町)

調査員 坪倉 司 (日南町)

調査員 恩田 壽恵 (日野町)

全国統計協会連合会長表彰

統計事務功績者

調査員 横山 政枝 (鳥取市)

調査員 先灘 達也 (米子市)

調査員 鋤崎 晶子 (倉吉市)

調査員 鳥越 安德 (三朝町)

調査員 牧田 純江 (北栄町)

調査員 塚田美登里 (日吉津村)

経済産業省感謝状

経済産業省所管統計調査

調査員 麻木 佳江 (鳥取市)

調査員 太田 睦子 (鳥取市)

調査員 山本 公子 (鳥取市)

調査員 横山 政枝 (鳥取市)

調査員 木村 充 (米子市)

調査員 佐小田廣光 (米子市)

調査員 福本 牧子 (米子市)

調査員 手嶋 朱美 (倉吉市)

調査員 米田 泰子 (倉吉市)

調査員 小徳 收 (境港市)

調査員 橋本 鈴子 (岩美町)

調査員 本家 一郎 (若桜町)

調査員 木原 睦子 (八頭町)

調査員 清水 邦子 (八頭町)

調査員 谷村 良子 (八頭町)

調査員 林 豊美 (八頭町)

調査員 柿本富美子 (北栄町)

調査員 塚田美登里 (日吉津村)

調査員 林原 朋子 (大山町)

調査員 長澤 均 (日南町)

調査員 八谷美智子 (日野町)

(敬称略・順不同)

藍綬褒章受章の榮譽に浴して

小売物価統計調査員

平野 嘉子



平成十八年春の褒章ではからずも藍綬褒章受章の榮譽を賜りましたこと、感謝に堪えません。

4月28日マスコミ発表、早速寄せられる祝意で我が家の電話は終日パニック状態。また、遠路よりの来訪等々、沢山の方々から賜るご厚情が心にしみる感謝の日々をおくりました。

遂に5月16日上京の日が来ました。大病を克服し奇跡の元気回復を果たした主人と同行出来ることは格別の喜びでした。

受章伝達式会場のルポール麹町（麹町会館）に宿泊チェックイン、晴れ着一式を持ち込み係員との打ち合わせ等明日の準備万端を済ませ夕食です。案内されたテーブルには既に2組のカップル、いずれも奥様が統計調査員でご主人は同伴者。直ぐに調査員同士意気投合し調査の話に夢中。一方、主人達も「調査員を妻に持つ家族の集い」よろしく語り合い、この度の受章を誰よりも一番喜び合い、杯を酌み交わす等、楽しい出会いによる受章前夜の祝宴となりました。

受章当日。「平成十八年春褒章伝達式」開会。先ず、起立して「君が代」斉唱。私は緊張で声がつまり、正面に掲げられている大きな日の丸は感激の涙で潤む中、式典は進みました。私の名前が読み上げられました。主人と揃って前に出て並び、総務副大臣より「褒章の記」と黒塗りの箱入りの「褒章」をしっかりと受け取りました。式典を無事終えた一同は、総務省のご好意により準備された昼食、「祝の膳」を美味しくいただきました。

午後は指定のバスに分乗して皇居へ参内です。バスが坂下門にさしかかる頃、若葉を湿らすごとく霧雨が降ってきました。宮内庁の特別の計らいで、バスは豊明殿玄関正面に乗り入れられました。これは外国の国賓並み扱

いと説明を聞きました。長い廊下を足早に豊明殿に進み整列、天皇陛下拝謁の心得の説明がありました。待つことしばし、やがて、お出ましになられた天皇陛下を最前列に並ぶ私は近々にて拝顔、そして「祝意とねぎらいのお言葉」を賜りました。この感激は心にはっきりと焼き付けられ、私の終生の宝となりました。

この後、豊明殿玄関前での集合写真には、拝謁の興奮さめやらぬ顔をカメラに収めて行事はすべて終了。夕刻、一同はバスでホテルへ帰着しました。

顧みますに、昭和48年家計調査員拝命でスタートして以来、各種統計調査にも従事。昭和54年には小売物価統計調査員を拝命。私はまるで天職を得た如く、統計調査員として専念。雨にもマケズ風にもマケズ身に降りかかる難にもマケズ。また社会の変動に戸惑いながらもひたすら学び、動きを懸命に追いかけてながら調査に邁進。そして気がつけば27年経っていました。

その間、平成16年には統計界最高の榮譽たる「大内賞」を受賞、そのうえ、このたびの藍綬褒章と重ねての身に余る榮譽に恐縮し感謝の念で一杯でございます。これも偏に、調査にご協力いただいた事業所・調査客体、そしてご指導賜った県・市の歴代に亘る統計関係者各位、先輩諸氏、また、多くの調査員仲間の励ましと協力の賜物と、深く感謝致しております。誠に有難うございました。

この後は榮譽を肝に銘じ、自己研鑽に励みつつ、微力ながら「社会の一隅を照らす」一助を尽くす所存で御座います。何卒、益々のご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

第57回 全国統計大会で

手島 功世調査員(境港市)が全国統計協会連合会長表彰を受賞

平成 18 年 11 月 30 日 (木)、マイドームおおさか (大阪市中央区本町橋) において、第 57 回全国統計大会が開催され、受賞者である手島調査員をはじめ、調査員や行政関係者の計 6 名が参加しました。

また、前日に開催された、第 27 回理論家と実務家による官庁統計シンポジウムでは、「地域経済のための統計の意義・役割と今後の在り方」と題し、人口減少社会と地域経済について基調講演やパネルディスカッションが行われました。



左から手島調査員、深田統計課課長補佐



第27回 理論家と実務課による官庁統計シンポジウム

手島調査員からのメッセージ

このたびは、全国大会に出席し、全国統計協会連合会長表彰を受賞できましたこと、心より嬉しく思います。大会は、全国各地から約 2,000 名の調査員や関係者が集い、熱気にあふれていました。統計調査は全国の多くの調査員が力を尽くして取り組んでいることを改めて感じ、大変感動しました。今後も、力のある限り統計調査員を続けていく所存ですので、よろしくお願ひします。

とっとり大地と海のフェスタに出展



真剣に統計クイズにとりくむ来場者

平成 18 年 11 月 11 日 (土)・12 日 (日)、布勢運動公園 (鳥取市) で開催された「とっとり大地と海のフェスタ」に鳥取県企画部統計課と鳥取県統計協会が共催で「統計」のブースを出展しました。

統計調査員さんにもお手伝いしていただき、多くの方が統計ブースに立ち寄り、統計に触れ、統計と親しんでいただくことができました。

出前統計ふれあい講座

公民館講座にいかがですか

統計課では、身近な統計を分かりやすく楽しくお話しする「統計ふれあい講座」を実施しています。平成 18 年度に 3 カ所開催したところ、大変ご好評をいただきました。次年度も引き続き実施しますので、ご希望があれば県統計課まで御連絡ください。



城北公民館での講座風景



平成19年度に実施される

統計調査(調査員調査)の一覧

(平成19年4月1日現在)

調査名・調査基準日	市町村委託分				県直接調査分									
	商業統計調査 5年周期	就業構造基本調査 5年周期	全国物価統計調査 5年周期	工業統計調査	家計調査	小売物価統計調査	労働力調査	個人企業経済調査	毎月勤労統計調査(第2種)	毎月勤労統計調査(特別調査)	生産動態統計調査	商業動態統計調査	特定サービス産業実態調査	鉱工業生産動態調査
市町村	6/1	10/1	11/21	12/31	毎月	毎月	毎月	毎月	毎月	7/31	毎月	毎月	11/1	毎月
鳥取市	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	対象市町村(事業所)未定	○
米子市	○	○	○	○			○	○	○	○	○			○
倉吉市	○	○	○	○			○		○	○	○	○		○
境港市	○	○	○	○			○		○	○	○	○		○
岩美町	○	○		○		○					○			○
若桜町	○	○		○							○			
智頭町	○	○		○			○			○	○			○
八頭町	○	○	○	○						○	○			○
三朝町	○	○		○										○
湯梨浜町	○	○		○			○		○		○			
琴浦町	○	○	○	○					○	○	○			○
北栄町	○	○		○	○		○		○		○			○
日吉津村	○	○		○					○					
大山町	○	○		○			○			○	○			○
南部町	○	○		○			○		○	○	○			○
伯耆町	○	○		○			○				○			
日南町	○	○		○						○				
日野町	○	○		○							○			
江府町	○	○		○							○			

注) ○印は対象市町村を示す。

鳥取県統計協会のコーナー

ただ今発売中

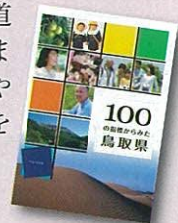
鳥取県統計年鑑 (平成18年刊)

平成16年・17年の人口、産業、社会保障等225の統計を311ページに渡り掲載した年鑑です。研究資料として幅広く活用いただいています。価格5,000円(税込み)



100の指標からみた鳥取県

平成18年版「100の指標からみた鳥取県」ができあがりました。全国都道府県別に掲載しているさまざまな指標から、鳥取県を分かりやすく知ることができると好評をいただいています。価格700円(税込み)



申込み・問い合わせ先

鳥取県統計協会(県庁統計課内)

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220

TEL: 0857-26-7103 FAX: 0857-23-5033